

社団法人 都市計画コンサルタント協会 《技術委員会年報（2007年度）》の発刊にあたって

社団法人 都市計画コンサルタント協会
技術委員会 委員長 村田 秀彦

日頃 社団法人 都市計画コンサルタント協会 技術委員会活動のご理解ご支援を賜り誠に有り難うございます。お蔭様で2007年度も活動成果をあげることができました。その活動記録を《技術委員会年報（2007年度）》として纏めましたので、当協会会員並びにご関係戴いております皆様方にお届け申し上げます。もしご講評をお寄せ戴けましたら有難く存じます。当委員会活動の指標として有効に活用させて戴きます。

技術委員会は、都市計画コンサルタントの資質及び都市計画技術の向上並びに継続教育及び技術交流を目的に、

- ①都市懇サロン運営部会
- ②セミナー・講習会運営部会
- ③まちづくり技術交流部会

の3部会で活動致しております。

①都市懇サロン運営部会は都市懇サロンの開催を、②セミナー・講習会運営部会は技術士受験セミナーの実施、都市計画実務者講習会等の開催及び国内プロジェクト見学会の開催を、そして③まちづくり技術交流部会は、まちづくり技術交流会の開催を行っております。これらの部会活動のうち、以下三つの活動、「都市懇サロン」、「国内プロジェクト見学会」、「まちづくり技術交流会」、の記録を本年報に収録しております。

「都市懇サロン」は、第112回から第120回計9回開催致しました。第116回からは、従来の外部からの講師招聘だった方針を変更し、内部から、即ち会員企業から講師をお招きすることとしました。講師には、各会員企業の得意分野の

技術テーマについて講演を戴くようお願いしており、その目的は、会員企業間の業務業態の相互理解を深めようとするものです。この年報では、第 112 回からの計 9 回の都市懇サロンの講演記録をまとめました。

「国内プロジェクト見学会」は、毎年秋にテーマを定めて、国内各地の先進的プロジェクトの見学会を開催しておりますが、本年は、「まちづくりの実践」をテーマとして対比的なまちづくりの見学会を行いました。一つは、首都圏におけるまちづくりとして「千葉・埼玉エリアでの先進的、特徴的なまちづくり事例をみる」、もう一つは、地方都市活性化まちづくりとして「いま最も脚光を浴びている富山のまちづくりを実地に視る」の見学会です。

「まちづくり技術交流会」は、都市計画コンサルタントの第一線で活動する中堅技術者が、日常的な交流を深めつつ共通の技術テーマについて自主的な研究をすすめる場として活用されております。今年度は、前年度に引き続き「木造密集市街地におけるまちづくり計画」について研究活動を行いました。また、まちづくり技術交流会関西部会も昨年来の都市再生事例研究を継続中です。

技術委員会では、これらの活動をさらに充実するため、まちづくり技術交流会や都市懇サロン等の活動に多くの方々のご参加下さることを願っております。皆様には、今後とも技術委員会の活動へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬白